

## 基本目標Ⅳ 男女が共に参画する労働環境の推進



### 基本的施策 1 職業生活における男女共同参画の推進 (大川市女性活躍推進計画)

#### 現状と課題

就業は、生活の経済的基盤であるとともに、自己実現の場でもあり、私たちの生活の中で大きな比重を占めています。そのため、男女共同参画社会を実現するためには、労働分野における男女共同参画を進めることが不可欠です。

大川市では、労働関係法規やその関連制度の周知のための福岡県「働く人のハンドブック」等の資料を活用し、働きたい女性を対象とした労働相談会の開催、市報やホームページでの情報提供など、雇用や就労の場における男女共同参画の推進に向けて様々な取組を実施しています。

市民意識調査では、一般的に女性が職業をもつことについて、「ずっと職業をもっている方がよい」が5割を超えて最も高く、前回調査と比べても男女とも結婚や出産に関わらず女性が就労を継続することが望ましいとする割合が増加しています。女性が職業をもち働き続けるために必要な条件整備として、「結婚・出産などで退職した女性の再雇用制度を普及、促進する」「育児・介護休業制度を取りやすくする」「育児や介護のための施設・サービスを拡充する」など、育児や介護との両立支援や、育児や介護のために就労を中断しても復帰できる制度が望まれています。また、自営業についても、「休日や働く時間を決める」「給料をきちんともらえるようにする」「出産・けが・病気のとときにきちんと休める体制をつくる」など、休日や労働時間、給料などの労働条件を整備することが望ましいと考えられています。

事業主や労働者に対し、職場における男女共同参画の推進のための情報提供や啓発を行うとともに、女性の職業能力向上や起業のための支援に取り組みます。農業や商業、木工業などの自営業者に対しても、就業環境の整備に向けた啓発や支援を進めます。

#### 主な取組

##### 施策（1）均等な雇用機会と待遇の確保

No.	具体的な施策 及び事務事業名	内容	担当課
44	労働に関する法や制度の事業主、労働者への情報提供	国や福岡県、商工会議所などの関係機関と連携し、男女共同参画の視点から様々な労働に関する法や制度について、福岡県「働く人のハンドブック」などを活用し、事業主、労働者に向けて情報提供していきます。	インテリア課

No.	具体的な施策 及び事務事業名	内容	担当課
45	入札参加資格申請を通じた 事業主への男女共同参画の 取組の促進	大川市への入札参加資格申請において、福岡県「子育て応援宣言企業」登録事業所に対して加点を行うなど、事業所における男女共同参画の取組を促進します。	総務課
46	労働相談の充実	求職やハラスメントなど、雇用を巡るトラブルなどに対し、ハローワークや福岡県筑後労働者支援事務所等の関係機関と連携し、相談支援体制を整えるとともに、その周知を図ります。	インテリア課

### 施策（２）女性の職業能力開発・活用の支援

No.	具体的な施策 及び事務事業名	内容	担当課
47	就労に関する情報提供や職業 能力向上のための支援	ハローワーク、商工会議所、農協などの関係機関と連携を図り、就労、再就職に関する情報提供や福岡県等が主催する技術習得のための各種講習会についても情報提供や参加支援を行います。	インテリア課 農業水産課
48	女性の起業支援の取組推進	女性を対象としたセミナーを開催するなど、起業に必要な知識や支援制度などの情報提供を行います。また、加工・販売活動など、女性農業者の起業に向けた活動を支援します。	インテリア課 農業水産課
49	女性の能力開発・活用につい ての事業主に対する啓発	女性の登用や能力開発、活用に取り組む先進企業の事例について、各種団体等の関係機関と連携して事業主に対して情報提供し、女性の登用について啓発します。	インテリア課 農業水産課
50	女性認定農業者の育成	共同経営を営む農業者という立場を明確にするために、女性の認定農業者及び新規認定就農者の育成に努めます。	農業水産課

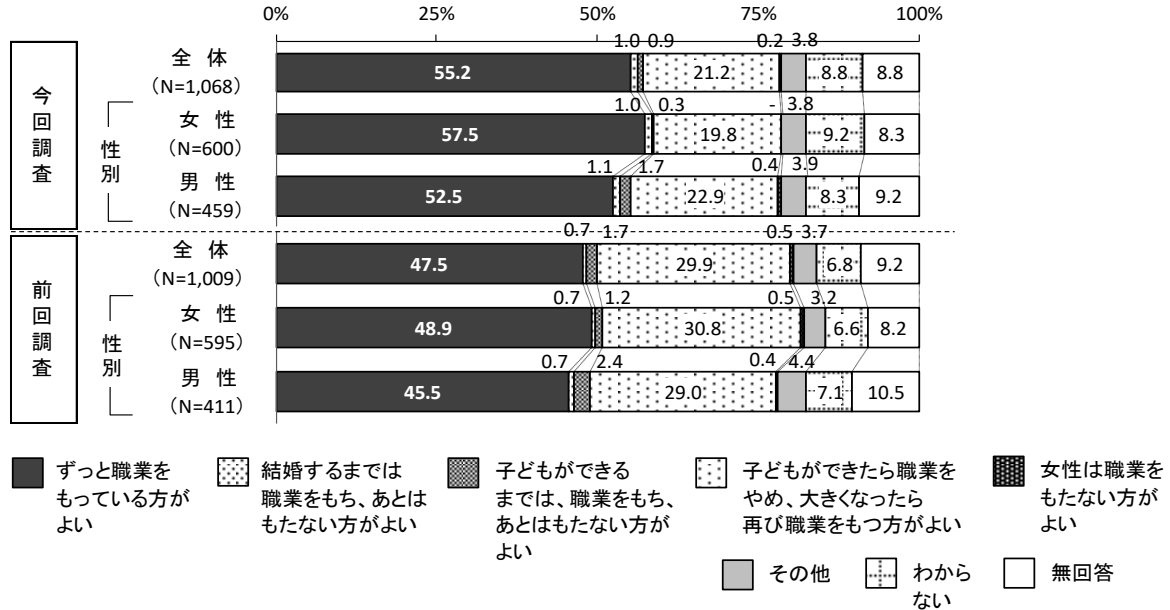
### 施策（３）自営業における女性の就業環境の整備

No.	具体的な施策 及び事務事業名	内容	担当課
51	農業関係各種制度の周知	農業従事者の老後生活の安定と福祉の向上のため、農業者年金など各種制度について周知を図り、加入を促進します。また、各種制度の改正などに伴い説明会を実施します。	農業委員会
52	女性農村アドバイザーの育成	農業における女性リーダーの育成を福岡県と共に行い、女性農業者の農業経営への参画と地域の連携に向けて研修と交流を行い、活動を支援します。	農業水産課
53	家族経営協定 <sup>(※)</sup> の推進	農業の家族経営協定に関する説明会の開催など、協定の意義等について理解の促進を図るとともに締結促進に努めます。	農業水産課

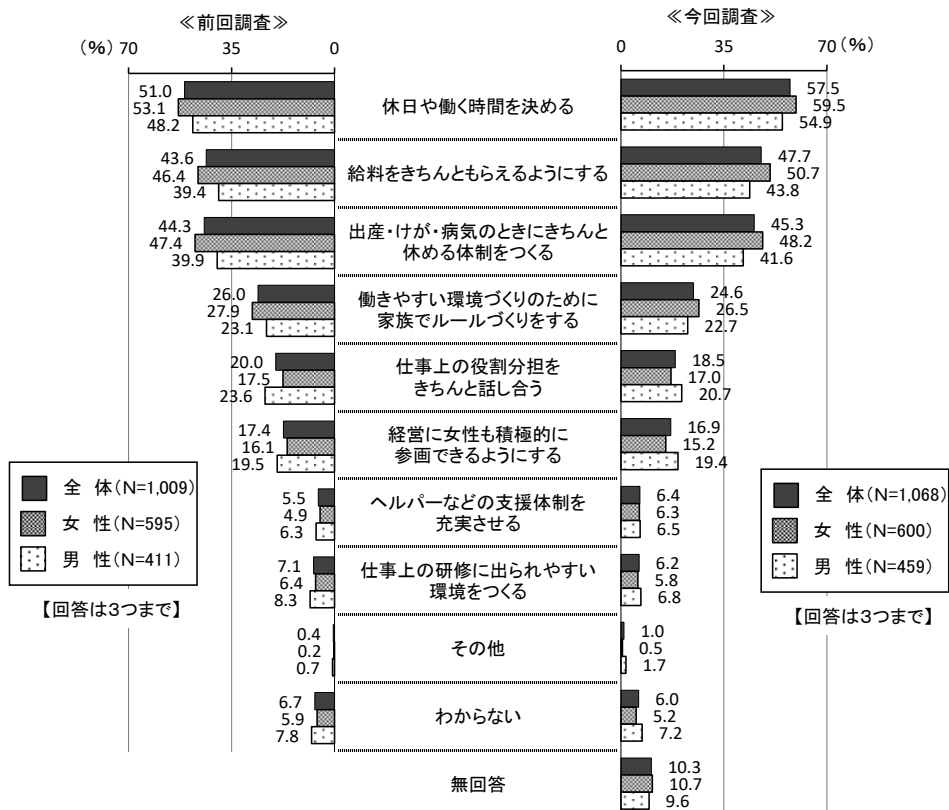
No.	具体的な施策 及び事務事業名	内容	担当課
54	家族従業者の労働の適正な 評価に関する啓発	商業、木工業などにおいて、女性が家族従業者として果たしている役割が適正に評価されるよう、福岡県等関係機関と連携し資料の配布や市報やホームページによる啓発を行います。	インテリア課

参考データ

■ 女性が職業を持つことについての考え方(再掲)



■ 自営業が女性にとって魅力ある仕事にするために必要なこと



## 基本的施策2 仕事と生活の両立への支援

### (大川市女性活躍推進計画)

IV

計画の内容  
【基本目標Ⅳ 男女が共に参画する労働環境の推進】

#### 現状と課題

近年、ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の推進や女性の活躍推進など、労働環境整備に注目が集まり、女性の積極的な登用や男性の育児休業取得など働き方の見直しが求められています。男女が共に個性や能力を活かしながら充実した職業生活を送るとともに、仕事と家事・子育てや地域生活などと両立ができる働きやすい労働環境づくりが重要となっています。

市民意識調査では、希望する「仕事」「家庭生活」「地域・個人の生活」の優先度は、『仕事』と『家庭生活』をともに優先」が3割台半ば、『仕事』と『家庭生活』と『地域・個人の生活』をともに優先」が2割弱、『家庭生活』を優先」が1割強など、家庭生活など仕事以外の生活も優先したいという意見が上位となっていますが、現実（現状）の優先度は、『仕事』と『家庭生活』をともに優先」が約2割、『仕事』を優先」が2割弱、『家庭生活』を優先」が1割強など、仕事の優先度が高くなっています。

また、家庭内での役割分担についてみると、「掃除、洗濯、食事の支度などの家事」について「妻の役割」と女性の約9割が回答しており、たとえ共働き世帯であっても家事は女性の役割となっていることがうかがえます。男性が育児休業・介護休業などの制度を活用することについても、肯定的な意見が半数以上を占める一方で、「職場環境を考えると、とらなくても仕方がない」「休業補償が十分ではないので、とらなくても仕方がない」など、男性が取得しないことを容認する意見が、特に男性で多くみられます。さらに、職種別では、制度を利用しやすい環境づくりを推進する立場にある管理職で、男性が取得しないことを容認する傾向がみられます。

女性の就業率が上昇するなか、男女がともに仕事と生活を両立できるようにするためには、家庭内での家事や子育ての分担を推進する必要があり、特に男性の意識改革が求められます。また、ワーク・ライフ・バランスや働き方改革の重要性が広く認識されるようになった昨今、職場の理解と積極的な取組が重要であり、本計画においては、市民だけではなく、市内の事業所への意識啓発と情報提供を推進します。

#### 主な取組

##### 施策（1）男性の家事・子育てへの参画促進

No.	具体的な施策 及び事務事業名	内容	担当課
55	男性の男女共同参画への理解促進	男性の意識改革のため、男性の構成員が多い団体等と連携して講演会などによる啓発を行い、男性の男女共同参画に対する理解促進を図ります。	企画課

No.	具体的な施策 及び事務事業名	内 容	担当課
56	男性の子育てへの参画 に向けた取組の推進	子育て支援総合施設でのパパママ教室やパパママフェスタの開催等男性の子育てへの参画に向けた取組を充実します。	子ども未来課
57	男性の料理教室の実施	地域住民の食生活改善と食事への関心を高めるとともに男性の生活的自立の支援のため、男性向け料理教室を開催します。	健康課
58	男性の家事・子育て等 への参画促進	男性の参加が多い講演会等の機会を捉えて関連資料の配布等、男性が家事や子育て、介護について理解を深めるための啓発を行います。	企画課

## 施策（２）男女共同参画の視点による子育て・介護支援の充実

No.	具体的な施策 及び事務事業名	内 容	担当課
59	子育て支援サービスの 充実	「大川市子ども・子育て応援プラン」に基づいて、多様なニーズに対応するために保育サービスや子育て支援総合施設での様々な支援を行います。	子ども未来課
60	子育て相談の充実	子育て中の親の孤立感や不安感の解消のために、乳児家庭訪問員や家庭児童相談員を配置し、乳児家庭全戸訪問や養育支援を行い、相談の充実を図ります。	子ども未来課
61	ひとり親家庭の生活安定 に向けた相談指導・ 支援の充実	ひとり親家庭の生活安定のため、関係機関と連携して、就労に向けた相談指導や講座の開催等充実します。また、市営住宅の入居募集にあたっては、ひとり親家庭の抽選番号を優遇して付与します。	子ども未来課 都市計画課
62	介護支援サービスの 充実	「長寿社会対策総合計画」に基づき、介護保険制度によるサービスについて、周知を図り、必要なサービスを受けやすくし、家族などの介護をしている人の負担軽減を図り、男女共同参画の視点による介護保険サービスを充実します。	健康課
63	家族介護支援事業の 充実	性別に関わらず、介護をしている人が介護技術や知識の習得、介護に対する不安の解消のための講座開催等、家族介護支援事業の充実を図り、介護不安や負担を軽減できるよう多様な機会を提供して支援します。	健康課
64	市関係行事等における 託児の実施	市が実施する行事等で、必要に応じて託児サービスを実施し、子育て中の保護者の社会参加を支援します。	全庁

施策（3）子育て・介護等を行う労働者の就業環境の整備

IV

計画の内容

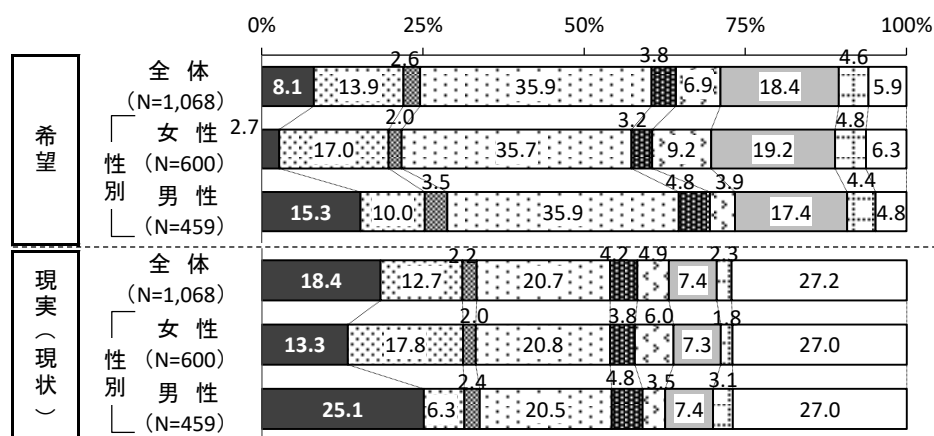
【基本目標Ⅳ

男女が共に参画する労働環境の推進】

No.	具体的な施策及び事務事業名	内容	担当課
65	育児・介護休業法等の両立支援制度の周知と取得の促進	事業主や労働者に対して育児・介護休業法等の各種休暇制度や労働時間の短縮やフレックスタイム制度等について周知を行い、男女が子育てや介護と両立できる職場環境づくりを促進します。	インテリア課
66	再就職支援の充実	子育てや介護などのため退職した人に再就職に向けて関係機関と連携を図りながら、セミナーの実施、職業相談等の支援を行います。	インテリア課
67	「子育て応援宣言企業」登録の推進	福岡県が実施している「子育て応援宣言企業」登録制度について周知し、登録を推進します。	インテリア課

参考データ

■ 「仕事」「家庭生活」「地域・個人の生活」の優先度



「仕事」を優先
  「家庭生活」を優先
  「地域・個人の生活」を優先
  「仕事」と「家庭生活」をともに優先
  「仕事」と「地域・個人の生活」をともに優先
  「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先
  「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先

わからない
  無回答

